平成２９年２月２１日

第３学年保護者の皆様

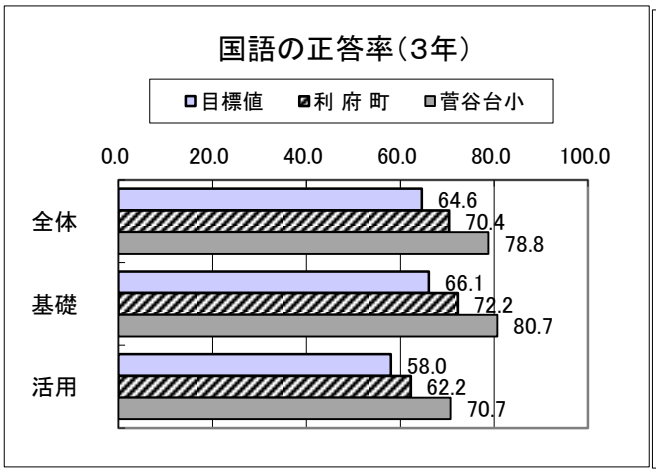
利府町立菅谷台小学校
校長　千　葉　幸　江

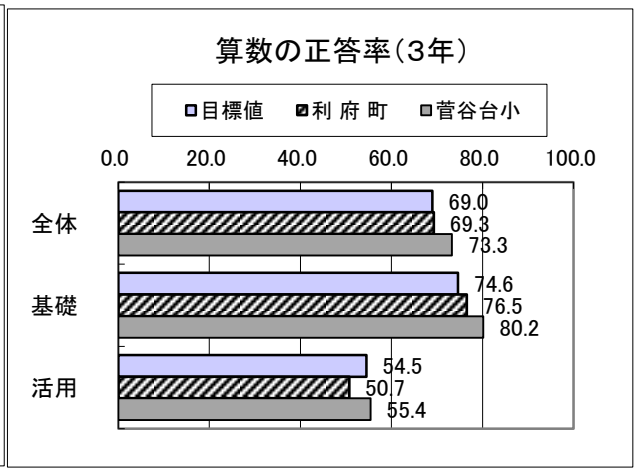
２８年度　標準学力調査の結果とこれからの取組（３学年）

２学期末に行われた標準学力検査の結果と今後の取組についてお知らせいたします。また，児童には一人一人に検査の結果と学習のポイントが書かれた個人カードを配付いたしました。ご家庭でも学習への取り組み方等についてお子さんと話し合い，励ましの言葉をかけていただければと思います。

学年全体の結果から

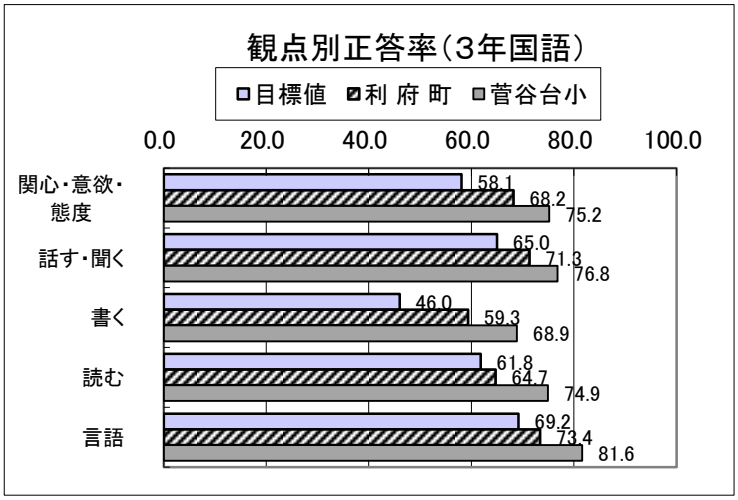
目標値とは，データに基づいてこの数値まで到達してほしいラインを表したものです。実際の正答率とは異なりますが，およそ全国平均の数値と近いもので，結果を比較する目安となる数値です。





- 国語については，全体で１４．２ポイント，基礎で１４．６ポイント，活用で１２．７ポイント目標値を上回り，学習内容がよく身に付いていることが分かりました。
- 算数については，全体で４．３ポイント，基礎で５．６ポイント，活用で０．９ポイント目標値を上回り，学習内容がよく身に付いていることが分かりました。

【国　語】　◎　よくできていた点　●　課題としてあげられる点



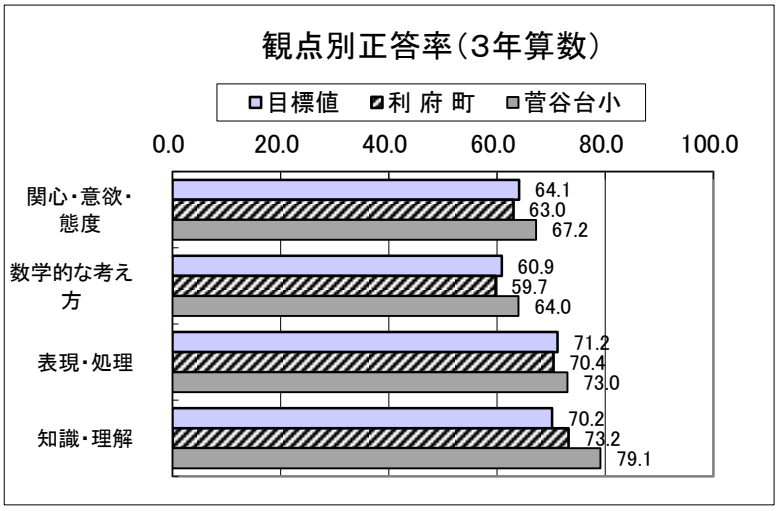
◎　物語や説明文の内容を読み取る問題の正答率が高くなっています。

◎　指定された長さや段落構成で文章を書くなど，作文の問題がよくできています。

●　文章の内容を読み取って，文脈に合うような質問の文を書く問題の正答率が，他の問題と比較してやや低くなっています。

●　ローマ字の正しいつづり方の理解が，他の問題と比較してやや低くなっています。

【算　数】　◎　よくできていた点　　●　課題としてあげられる点



◎　地図から道のりを読み取ったり，その長さの長短を比較したりする問題の正答率が高くなっています。

◎　円の半径とコンパスの使い方を理解し，その知識を活用した問題の正答率が高くなっています。

●　ある時刻から一定時間前の時刻や，目的地に着く時刻を求める問題の正答率が低くなっています。

●　問題を読んで，聞かれていることを正しく理解し，正答を導く問題の正答率が低くなっています。

今後の取組

☆　国語では，インタビューに対する受け答えから，質問事項を考えさせる問題に，授業や宿題等で取り組ませていきます。

☆　ローマ字の正しいつづり方については，スキルタイムの時間を利用して，ローマ字で書かれた単語を読んだり書いたりする問題に継続して取り組ませていきます。

☆　算数では，時刻や時間を求める問題に取り組ませたり，普段から時計を見て行動する意識をもつことができるように声掛けしたりしていきます。

☆　様々な問題に取り組ませる中で，問題をはじめから読むことや，解答後に見直しをすることを習慣化できるように声掛けをしていきます。

個人票『あなたの結果』の見方

① **教科正答率（%）**

すべて正解の場合は１００．０%になります。あなたの欄のお子さんの数値と目標値（到達してほしい数値）を比較しておおよその目安としてください。

右側の児童のみなさんへの文章をお子さんと一緒に読んでみてください。

② **内容別の正答率**

国語と算数それぞれの問題の内容別にお子さんの正答率を表しています。評価は目標値との比較により，３段階で表されています。特に▲だった内容が確実に身に付いていないことを表します。

表の下にはお子さんへのアドバイスが記述されています。自主学習に取り組む際の参考にしてください。

（例）　　小学校１年　さんすう

問題の内容	正答率（%）		評価
	あなた	目標値	
２０までのかず	８０．０	８２．５	○
たしざん	８７．５	７７．９	◎
ひきざん	６５．４	８１．４	▲
総　合	７８．５	７９．５	○

▲の評価であるひき算の学習が確実に身に付いていないことがわかります。

※詳しくは，個人票の裏面をご覧ください。

③　領域別のグラフ

『目標値』より内側の値（○の中の部分）は目標に届かなかったことを表します。